

評価構成

以下の構成で評価を行いました。

ソフトウェア構成

Red Hat Enterprise Linux 5 Servers	5.7 for intel x86 (kernel-2.6.18-274.el5, kernel-2.6.18-274.el5PAE) / 5.7 for Intel EM64T/AMD64 (kernel-2.6.18-274.el5)
Red Hat Enterprise Linux 6 Servers	6.1 x86 (kernel-2.6.32-131.0.15.el6.i686) / 6.1 x86_64 (kernel-2.6.32-131.0.15.el6.x86_64)
Asianux Server 3 == MIRACLE LINUX V5	SP4 for x86 (2.6.18-238.2.AXS3, 2.6.18-238.2.AXS3PAE) / SP4 for x86-64 (2.6.18-238.2.AXS3)
Asianux Server 4 == MIRACLE LINUX V6	SP1 for x86 (kernel-2.6.32-131.12.1.el6.i686/kernel-2.6.32-100.34.1.el6uek.i686) / SP1 for x86-64 (kernel-2.6.32-131.12.1.el6.x86_64/kernel-2.6.32-100.34.1.el6uek.x86_64)

ハードウェア構成 (詳細はハードウェア製品情報を参照してください。)

	2.5型 SATAドライブモデル	2.5型 SASドライブモデル	2.5型 SATAドライブモデル
BIOS	2013		
BMC	01.17		
CPU	Intel® Pentium Processor G6950(2.80GHz) x 1		
MEMORY	8G (DDR3-1333 SDRAM DIMM, Unbuffered, 2G x 4)		
RAID Controller	RAIDコントローラー-SG		
HDD	2.5型 SAS 160G x 2	2.5型 SAS 146G x 2	2.5型 SATA 160G x 2
VIDEO	Matrox G200e pilot		
LAN	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x 2		
USB	10Ports (USB2.0)		

動作確認結果

○: 当該ディストリビューションで動作可能

項目	確認結果	確認方法	注意事項など
インストール	○	グラフィカルインストールできる事を確認	特にありません
CPU	○	/proc/cpuinfo にて、動作周波数、論理CPU数を確認	特にありません
メモリ	○	/proc/meminfo にて総容量を確認	特にありません
ODD(光学ドライブ)	○	インストールメディアのファイルのコピー/比較動作を確認	特にありません
Floppyドライブ	○	(10)	特にありません
キーボード/マウス	○	X Window Systemでの動作を確認	特にありません
LAN	○	(1)	特にありません
ビデオカード	○	X Window Systemでの動作を確認(TFT液晶ディスプレイ17型-Kを使用)	特にありません
FAN障害	○	ipmievd にて、FAN障害を検出できる事を確認	特にありません

周辺機器確認結果

○: 当該ディストリビューションで動作可能

営業形番	名称	確認結果	確認方法
CMT3601A	カートリッジ磁気テープ装置 (LT04)	○	(3)
CMT3602A	カートリッジ磁気テープ装置 (LT02)	○	(3)
CMT3603A	カートリッジ磁気テープ装置 (LT03)	○	(3)
CMT3604A	カートリッジ磁気テープ装置 (LT05)	○	(3)
CMT3611A	カートリッジ磁気テープ装置 (DAT72)	○	(3)
CMT3612A	カートリッジ磁気テープ装置 (DAT160)	○	(3)
SRD3011A	リムーバブルディスク装置(RDX)	○	(11)
SCI3621A	SCSIホストアダプター	○	(5)
SCI3622A	SASホストアダプター	○	(5)
SCI3623A	SASホストアダプター	○	(5)
BCP3501A	LANカード1000	○	(1) (2) (6)
BCP3502A	LANカード1000	○	(1) (2) (6)
BCP3503A	LANカード1000	○	(1) (2) (6)
UPS3501A	ラック無停電電源装置(750VA)	○(*1)	(7)
UPS3502A	ラック無停電電源装置(1200VA)	○(*1)	(7)
UPS3503A	ラック無停電電源装置(1500VA)	○(*1)	(7)
UPS3504A	ラック無停電電源装置(3000VA)	○(*1)	(7)
UPS3505A	ラック無停電電源装置(3000VA)	○(*1)	(7)

(*1) 使用したPowerChute Business EditionのバージョンはV9.0.1です。

注意/制限事項

上記構成で評価した結果の注意/制限事項は以下の通りです。

- Linux用RAIDユーティリティについて
RAIDシステムやRAIDコントローラーの障害監視や管理をされる場合には、Linux用RAIDユーティリティをご利用ください。
- サーバー管理について
MAGNIA R1510aのBMC (Baseboard Management Controller)は、ご使用いただくディストリビューションのIPMI(Intelligent Platform Management Interface)に対応しています。サーバー管理に必要なIPMIのさまざまな機能を利用するためには、ご使用いただくディストリ
- USBデバイスについて
コンピューターの立ち上げやシャットダウンを行う場合には、USB機器を外してください。USB機器を装着したままで、コンピューターの立ち上げやシャットダウンを行うと、途中で停止することがあります。
- オンボードのRAIDコントローラーについて
オンボードのRAIDコントローラーは使用できません。RAIDコントローラーを使用する場合には、RAIDコントローラー-SFまたはRAIDコントローラー-SGをご利用ください。オンボードのRAIDコントローラーを無効にする設定方法は、ユーザーズガイド「ハードウェア編」を参照してくださ